

ゆめサロン

便り

平成27年8月9日
サロン便り 289
吉賀町ゆめサロン

盛夏



暑いですね。七月の例会報告のあとも書いていません。太陽が有り難いのですが焼けつくような暑さには閉口です。日あぶりの刑、を受けたようだ……と誰かがいっています。でももう昨日は立秋でしたから暑さのピークも超えたのでしょう。お体大事になさって下さい。

当人より身内の苦痛のほうが大きいと聞きますがまさにその通りですね。名古屋に住むその知人の元気を取り戻される日が一日も早いことを祈ります。家族を悲しませない為にも、検診を受けましょう

検診の大切さ



わかつてはいるのですが、やはり何かの知らせがあったときは怖いですね。でも必要なのです。季節ごとに、版画のはがきを送つて下さる知人、もう十数年続くので

すが、息子さんをガンで亡くされた四年まえから意欲をなくされ、版画の下絵を描く事が億劫になつたと言

われ、お便りも、一年に二回、それも

淋しい絵なのです。ガンを経験した当人より身内の苦痛のほうが大きいと聞きますがまさにその通りですね。名古屋に住むその知人の元気を取り戻される日が一日も早いことを祈ります。家族を悲しませない為にも、検診を受けましょう

大笑いした

話し

孫が帰ってきたので食事に行きました。料理を注文すると、若い

女性の方が、注文した料理を繰り返されました。気がつくと聞き逃しかけたのですが、頼んでないものを言われるのです。

「それたのんません。」

ときの方とは違う方が、お肉ひとつしか頼んでないのに、「お待ちせしました。お肉二つお持ち

今年の暑さは特別、と愚痴ります。でも、本当に耐えられません。暑いでしょか。今年も猫にむかつ

ます。皆様如何お過ぎしでしょうか。ご健勝を祈ります。

元気にしてます。だけど暑いですね。この前飼い主が洗面所でシャワーをさせてくれました。それがなんと気持ちよくて益々飼い主のことが好きになりました。でも夜になると近所に住むたまたいう雄猫がわたくしを誘いに来るので。十六夜の月の中でのまの目玉が光ります。静かな夕闇の中であるこの声が轟く

しました。おかしいけど楽した外食でした。外は、暑いけど、蝶ゼミが済んだ声で鳴いていました。

猫のあんなじよ。



瞬間、夏の夜暑いです。

ゆめザン
便り

HZT.
8. 22
吉賀 明
ゆめザン
NO.291

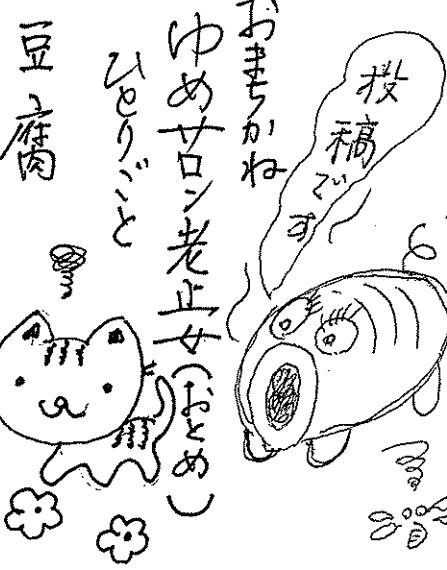
八月の
例会



お魚と唐揚の会から一週間後
さあ、かいた夏の暑さがぶりかえ
るものかに保健師さんは会場
を整えて待て。トヨタリ課長
は佑さんは只つなに会場へ名前を送
迎して。すだり社協の看護師さん
も「ものようじいらして」とかって。
いたれり尽せり。会場は感謝
して会場へ臨みます。

笑ひうだい話

心ゆるせる仲間のあります。
生活機能を訪ねたり、検診結果
を報告したり、果ては、手術又
あるとき見せあう。だから、
同じ病気でも、病気の程度
具合や人それぞれがうかる
お医者様は大変だ。おうち
の、心を抱きながら、する中で
感動する心の大切さが伝わ
ました。外はサクサクと暑さ
の会でしたが、訪題も多く
うひもなく、お菓子を味わ
うひもなし、樂しい会でした。
そして、数曲うたってあとで
いう間に両会となり、次回を
約束して会を終りました。次
回では涼しくなっていきましょう。
お元気で、



ゆめザン老止士(ふとめ)
ひかりど

山間に都合はどうでも
歓迎せらるる
賓興や、外客の招宴にも
迎えられ
簡単なる学生の自炊生活
にも喜びれる
お元気です。
あることは元氣で、夜にな
ると近所のバス猫と
にらみあひのけんかしませ
みまくもんじちは。
あなたは豆腐のよう
なけばばいかぬ
寝た人は豆腐の如く
しかも形を崩さぬ
味がなによくて味があり
ます。

朝になると近所のがんちゃん
が、あるいはよつとありに
つらいドンドンとしてます。
さて、トヨタにまつあるいはまだ
豆腐生きてます。
ありがとうございます。

豆腐(よし)

(原文のまま)

信仰は、お豆腐のよう
なればばいかぬ
豆腐は着らせてもら
焼かれてよし揚げらせても
まで冷奴でご飯の菜に
湯豆腐で一杯酒のやがな
柔くて老人病人のお氣に入
子供や若者がからかれる。
男によ カによる

今晚のお話何でしょうか…
勿論 豆腐に向かっていきます。
終わり

いつも投稿ありがとうございます。

なんておぼつかない豆腐を読
作者不名、何時が何時、京都の
念仏等にお参りした時、こだわ
るもの

ながくおぼつかない豆腐を読
作者不名、何時が何時、京都の
念仏等にお参りした時、こだわ
るもの

ゆめサロハ

便り

平成27年9月4日
吉賀町ゆめさるん
No.291

くしてパソコンでいきます。宜しくお願ひします。

小さい秋

皆様お元気ですか。暑い夏も過ぎ、あちこちでなく蝉も、初秋を感じさせてくれるこの頃です。体を大切にしながら、いい秋を迎えましょう。



おやじ



この頃、脳の若返りという言葉をよく耳にします。みなさん気を付けておられることです。認知症という言葉もよく聞きます。このような厄介な病気にならないよう、生きたいと思うこの頃、ふと目にしたのが、あやとりをして脳の活性化を・・・という本です。早速購入してみていくうちに懐かしいものがいつぱいでついはまってしまいました。でも人前ではちょっと抵抗があります。

パソコンで、手書きでと、お見苦しいことをお詫び申し上げます。手書きのほうが心がこもっているから手書きにしろとの意見があり、内容が沢山書けるので、一回ほど手書きにしましたが、インターネットに横にして載せてあるので、迷惑をかけたことに気付きました。大失礼しました。これからは、文字を小さ

五ミリ程度にスライスして、ニンニクと牛肉を「」ま油で炒めて、豆板醤とキュウリをいれ、砂糖、醤油、酢で味付けしてみました。料理の本では、ラー油小匙二で炒めるところですが、それではラー油がすぐになくなるのでアレンジしてみたと教えて頂きました。メ

インディッシュにもなるということでした。お試しください。



く切ってやりました。植えては切りきっては植えて、我儘なことです。

クッキング

きゅうりを植えたはいいけど、出来るは、できるはと、・・・そんな時いい方法があります。(この前は冷凍を紹介しました) 今回は炒めてみましょう。

花梨かりん



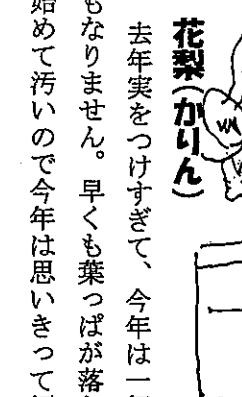
あやとりは世界中で行われているもので身近のものを模して、大人も子供も楽しんでいるのは世界共通だそうです。

去年実をつけすぎて、今年は一個もなりません。早くも葉っぱが落ち始めて汚いので今年は思いきりて短

く切ってやりました。植えては切りきっては植えて、我儘なことです。欲いために、あおんといつて帰ると、飼い主バカは、只今と言つて帰るといい猫だと喜びます。何でもいいや・・・



8つの「脳番地」の位置



花梨かりん

ゆめサロハ

便り

平成27年9月16日

吉賀町ゆめサロン

No 292

めるのです。

秋雨前線とかなんとか、もつとも」と
を考えればいいのに、とフランクブック
を開くと曼珠沙華の写真や、たわわに実
った青い栗の写真など皆さん楽しんで
いた。さあ私も出かけて秋を探しましょ
う。

曼珠沙華が

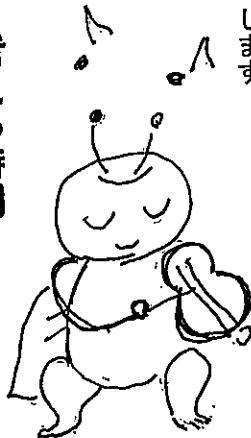


今年も綺麗に咲きました

お元気ですか。

いよいよ秋本番、いい季節を迎えまし
た。

でも台風十八号は日本列島に酷い爪
跡を残していきました。皆様お変わり
ありませんか。自然の恐ろしさを感じ
るとともに、一日も早い復興をお祈り
します。



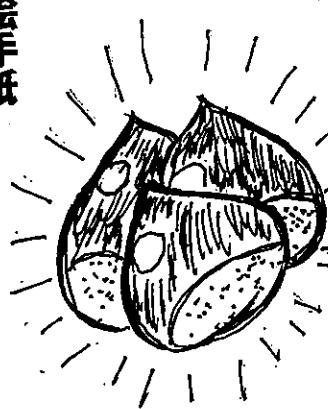
考える時間

何もしていない時間は、何からくな
ことを考えない私は、暗い洞穴に落ち
込んだように堂々巡りして自分を苦し

天気痛

私の困った体質を主治医の先生
は知っていて下さり、色々対策して
下さるのですが、がんこな目まいは、
天気図に低気圧が表れると、もうだ
めです。九月の不安定な天気に、悩ま
されるこの頃、太平洋の南の方に台
風が出来て居たらもうダメです。

絵手紙



ある子はそれをしつているのか、ベットから立ち上がれない私の手を
猫パンチを繰り返し、その後諦めて
自分のソファーに座つていて餌を要
求しません。主治医の先生に戴いた

季節」として送つて下さる息子の嫁の
お母さんは、今日も又里芋の絵を下さい
ました。私は、額に入っていた「茗荷」
をファイルにしまい、今日戴いた里芋の
絵を額に入れました。新鮮な気持ちで
ります。いつも近況を添えて下さり、心温ま
ります次は何かなど早くも厚かましく
待ちながら楽しみにしています。

英子さんより



猫の死ぬひじき

皆様「んにちは、お変わりなくお過
りですか。

ある子は暑い夏を過る」とことが出来
て、今涼しくなつた秋をひたすら眠り
をむさぼりながら、幸せに過る」とてい
ます。

飼い主は、テレビや天気予報を見て
「低気圧がある」と、まるで化け物
くする為の唯一の方法で今探つてい
るといろです。主治医の先生は私の

子供くらいの年齢である「こと」、人
それぞ違うらしいので、私は自分
の為に人体実験をしているといろで
す。癌の苦しみから逃れることが出
来た私は、今この症状と闘います。
でも見たように恐れています。

ある子はどんな奴が低気圧なのかテレ
ビを見るのですが、さっぱりわかりま
せん。飼い主もある子もこの世にいな
くなつたころに、その解決が出来ると
きが来るのかもしだせんね。一日も
早く低気圧が体に及ぼす影響がなくな
ることを祈るある子です。

皆様飼い主を助けてやつて下さい。
では又お会いしましょう。

（）

ゆめサロン

便り

平成27年9月20日

No.293 吉賀町

ゆめサロン

九月例会



秋本番、木犀の花も咲き始め、いい天気に恵まれて、町内で開かれている彼岸花祭りの方にも心惹かれるながら、元気にこの会に参加できることを感謝しての会でした。

今回は、近くの市の大きい病院から看護師さんが三人来られて、サロンの様子を見て下さり、メンバーと一緒に歌ったり話に参加して下さったことで会員一同心強く思いました。勿論いつものように、保健師さん、保健福祉課の課長さん、課長補佐さん、社会福祉協議会の訪問看護の看護師さんがいらしてください守られた中での会で、感謝いたします。

(保坂隆著「老いない心のつくり方より」)

ひとつとため息の出ることが続きます

ゆめサロン

巻止女（おどる）

「投稿有り難うございました。

毎回楽しみに拝見しています。

皆さん

お作りになつた川柳を募集いたしました。どしどしお寄せ下さい。

お元気ですか。

あることは夏の暑さが堪えたのか、このころ元気がないのです。「が月くら

いきてくれたまおくんは全然きてくれなくなりました。「老いらぐの恋」というのは体のバランスを壊すからいけないらしいと飼い主がサロンで聞いて帰りましたからちようどいいのかもわかりませんが、何が淋しい氣もします。

帰りましたからちようどいいのかもわ

かりませんが、何が淋しい氣もします。飼い主がやたらとべたべたしてある

語ろうがんのこと」「知らう

益田

入場無料、事前申し込み不要

十一月二十九日(日)

一時半から三時一十分

ところ 島根県芸術文化センター

ー『グランントア』

講演会 講師

麻木久仁子さん

が、フーツを、アヘハッにかえて動きたいものですね。

猫あむる

じゅ

かねて

ところがこれは抱いてもくれません。

とかくこの世は住みにくくですね。

では又、私の気持ちを聞いて下さい。

かねて